



会報

# シルバー高槻

第33号

発行日 令和3年1月1日

発行者 公益社団法人 高槻市シルバー人材センター  
〒569-1115 高槻市古曽部町1丁目1番5号  
TEL 072(681)2751 FAX 072(681)2763  
E-mail takatsuki-sc@sjc.ne.jp



石切劔箭神社

新型コロナウイルスやインフルエンザなどの厄除けと  
今年は牛の歩みのようにゆっくり着実に、幸せに近づいてほしい

磐手5班 田中 義昭

事務局職員一同

常務理事兼  
事務局次長 北原 憲二  
事務局次長 北島 弘之

監事 前田 尚之  
(担当部会 ◎は部会長)  
(五十音順)

理事 森 和子 (広報)

理事 蓮井 武志 (総務)

理事 野々村嘉市 (総務)

理事 西村 勝男 (事業)

理事 長縄 正道 (広報)

理事 長島 常勝 (事業)

理事 徂徠 武蔵 (事業)

理事 鈴木 研之 (事業)

理事 初代 元夫 (安全)

理事 小森富佐代 (事業)

理事 倉橋 寛 (安全)

理事 久保 仁 (総務)

理事 乾 貴志 (総務)

理事 井戸口 淳 (事業)

理事 石谷 壽 (広報)

副理事長 薦田 優子 (総務)

理事長 山川 明 (部会  
総括)

謹賀新年

年頭ご挨拶



高槻市長  
濱田 剛史

明けましておめでとうござい  
ます。

高槻市シルバー人材センターの  
会員、役員の皆様並びに、ご協力  
いただいている関係者の皆様にお  
かれましては、健やかに新年をお  
迎えのこととお慶び申し上げます。  
貴センターにおかれましては、  
高齢者の皆様への就業機会の提供  
等を通じて、健康づくりをはじめ、  
生きがいづくり、地域社会の活性  
化に大きく寄与いただき厚くお礼  
申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染  
症のため様々な取組が変更を余儀  
なくされる中にも、皆様お  
一人お一人が新しい生活様式を徹  
底し、日々活動をされております  
ことに、心から敬意と感謝を申し  
上げます。

さて、我が国が人生100年時  
代を迎え、高齢者の皆様の持てる  
能力や培われた経験を活かし、生

涯現役で活躍し続ける「生涯現役  
社会」を構築することが重要とな  
っております。

そのような中、本市におきまし  
ては、健康寿命の延伸や介護予防  
に向けて「ますます元気体操」を  
はじめ、「ますます元気！健幸ポ  
イント事業」や、今年度から新た  
に「高齢者ICT推進事業」を実  
施するなど高齢者の皆様が住み慣  
れた地域で生き活きと元気に暮ら  
していけるよう様々な施策を推進  
しております。

これらの取組には、行政のみな  
らず、地域の皆様や、地域で活動  
されている各団体との協働は不可  
欠であります。とりわけ、貴セン  
ターにおける高齢者の皆様の社会  
参加と生涯現役社会の実現に向け  
た様々な取組は、今後益々重要に  
なるものと考えておりますので、  
引き続きご尽力を賜りますようお  
願い申し上げますとともに、会員  
の皆様におかれましては、社会活  
動に積極的に参加され、支援の担  
い手としてご活躍されることをご  
期待申し上げます。

結びに、高槻市シルバー人材セ  
ンターのご発展と、会員の皆様の  
ご健勝、ご多幸を祈念いたしまし  
て、新年のご挨拶とさせていただきます。



理事長  
山川 明

新年明けましておめでとうござ  
います。

今年の干支は辛丑(かのとうし)  
です。心穏やか、優しい気持ちに  
なれる廻りとも言われます。60年  
前の辛丑(1961年)は、大阪  
環状線の全線開通、浪商高校が尾  
崎行雄の活躍で優勝、大相撲は柏  
鵬時代の幕が開け、坂本九の「上  
を向いて歩こう」が流行りました。  
昨年は新型コロナウイルス感染  
症拡大防止の取組に追われた年で  
した。

新型コロナウイルス感染症拡大  
により会員参加の主要事業の中止  
が相次ぎ、私たちの就業にも大き  
な影響を及ぼしました。感染拡大  
防止のために、消毒、三密回避の  
呼びかけ実施、拠点施設改善など  
対応に追われました。

今年も手洗い(二度洗い)・う  
がいの励行、マスク着用の徹底を  
していただき感染防止に努めてい  
ただきたいと思えます。

高槻市は全国平均より高齢化率

の高いまちとなり、「人生100  
年時代」「生涯現役時代」とい  
われ高齢者の活躍が益々求められ  
ている中で、シルバー人材センタ  
ーは会員の生きがいの充実を図り地  
域社会が活性化するように取組ん  
でいます。

コロナ禍の下で、会員の皆さん  
が「知識・経験・技能」を発揮さ  
れ、やりがい・生きがいを見つけ、  
心の満足感を伴う就業等を通して、  
地域社会の発展に寄与できるよう  
努めてまいります。

今年は、活力と魅力あるセンタ  
ーをめざす第三次中期計画(20  
19年度〜2023年度)の中間  
検証の年であります。「自主・自  
立、共働・共助」の基本理念の下、  
働くことは生きがいであり、働く  
ことで社会の一員となることを目  
指したいと思えます。

結びに、理事各位、会員、職員  
の協力の下、会員の皆様方がご健  
康に過ごされ、益々ご活躍される  
とともにシルバー人材センター事  
業がさらに発展することを祈念し、  
年頭のご挨拶といたします。



(背景の字は清水五班 坂本 正弘)



# 年男・年女

昭和十二年・昭和二十四年 生まれ

## 水彩画との出会い

阿武野七班 鵜飼良一

私が絵を描こうと思ったのは今から7年前になります。それまでは絵に興味がありません。自分分がトラベル用水彩絵の具を持って家内と二人で嵐山の紅葉を見に行った時に描いたのがきっかけでした。ハガキ大のスケッチブックに描いた絵は今から思うと正にマンガでした。家内と二人で苦笑いし帰路へ。

独学でやろうか、それとも教室で習うか少し迷っていた時、近くのコミセンだよりで水彩画教室の募集を知り、「このチャンスだ」と思い申し込みをしたのが絵との出会いでした。今日までスポーツ一筋で来た自分にとって何か別の趣味をもつ良い機会になったと思っています。教室の方は月2回で野外スケッチや室内で静物を描くのが主ですが、年2回程度モデルさんのスケッチも入り、逆に自分が緊張する時もあります。おかげで今は絵とランニング（月間100キロ）、自転車（250キロ）の

目標を掲げ楽しんでる次第です。又、最近では教室の友人と自転車で目的地まで走りスケッチをして



大山崎山荘



ハニワ工場公園 登り窯

戻るコースを選んで楽しんでます。なんといっても終わった後に家の近くの居酒屋で、お疲れさん会をして解散するのが一番の楽しみかも知れません。絵の奥深さをつくづく感じて今日この頃ですが、継続は力なりを信じて……絵で仲間を作れた事は自分にとって宝物です。今後も絵とスポーツを両立させながら楽しい日々を送っていききたいと思っています。

## 人生 色々

大冠西十一班 松村 紀代子

明けましておめでとうございます。私は、昭和十二年生まれの年女でございます。

いつの間にか、この年まで長生きをさせて頂きました。元々の弱い方で、息子達にも心配をさせました。

私は、十一人兄妹がいましたが、



物心がついた時には既に七人となっており、私は末っ子でしたが両親は終戦一か月後に亡くなったため、親の愛情を知らずにここまで来ました。自営の飲食店と主人の介護で、二十五年間自由はできませんでしたが、十年前に主人は他界致しました。そこで店も閉店しました。良いお方のお世話でパートを勧めて頂き、その後シルバー人材センターに入会させて頂き、今は墨遊会で楽しい時間を過ごしています。サークル活動の日は楽しい日です。人生長生きをして思う事は、苦労・悩みが半分、残り半分が楽しみかと思えます。今思うと自分のことができ、笑顔で心を軽く、一歩でも前向きにすすみませんか。

**ホームページのご案内**

このホームページは、公益社団法人高槻市シルバー人材センターに関する情報をご案内しております。

是非ご覧ください。

高槻市シルバー人材センター

<https://webc.sjc.ne.jp/takatsuki-sc/index>

# 年男・年女

昭和十二年・昭和二十四年 生まれ

## 六甲全山縦走もどぎき

磐手四班 八田雅廣

「丑年生まれですよね。」「年男ですよね。」と会報係りの人からの電話がありました。その夜、異国に暮らす娘から、「お父さん、来年、年男やんな」とメールがありました。何の偶然か令和3年(2021年)、私は「年男」であることを思い知らされました。還暦、古希などはそれなりに意識しましたが、「年男」なんぞ思いもよらなかったです。

お正月のしめ縄を玄関に「飾りつける」役はしていますが、「若水を汲む」役なんかしたことはありません。「節分の豆まき」も遠くにいる孫娘相手に「鬼は外」はできません。固い豆を72粒も噛むのもしんどいです。

さあ、どうしようか。何か、義務を背負った感じですか。

「ふりかえり・もういちど」というメモがありました。(桜塚校区散策・スキー・穂高登頂・パリ訪問...)。体の動くうちにもう一度やってみようとしたことを挙げて

あります。その中に、「六甲全山縦走」があります。よし、これを今回の「年男」の催しにしよう。ふつうは一日行事ですが、数回に分けます。

初回は塩屋から旗振山・須磨アルプスを縦走し、高取山を越えて鶴越駅まで。長田で鉄人28号を見てそばめしを食べます。

鶴越駅に戻り、菊水山・鍋蓋山を越え、市ヶ原を散策し摩耶山を目指します。天上寺に参拝し、摩耶ロッジに宿泊するかロープウェイで下山します。

摩耶山からは、記念碑台、凌雲台をのんびりと、展望・道草を楽しみながら最高峰を経て一軒茶屋まで。有馬温泉に浸かります。

炭酸せんべいお土産に、一軒茶屋から宝塚へと向かいます。なにやら縦走といえないようなものになりそうです。



五領四班 赤松重二郎

頑者

阿武野四班 岩崎 幾久子

白牡丹

五領四班 赤松 重二郎

陽光

富田一班 宮川 洋子

福寿草

三箇牧三班 松本 育子

松竹梅

清水五班 坂本 正弘



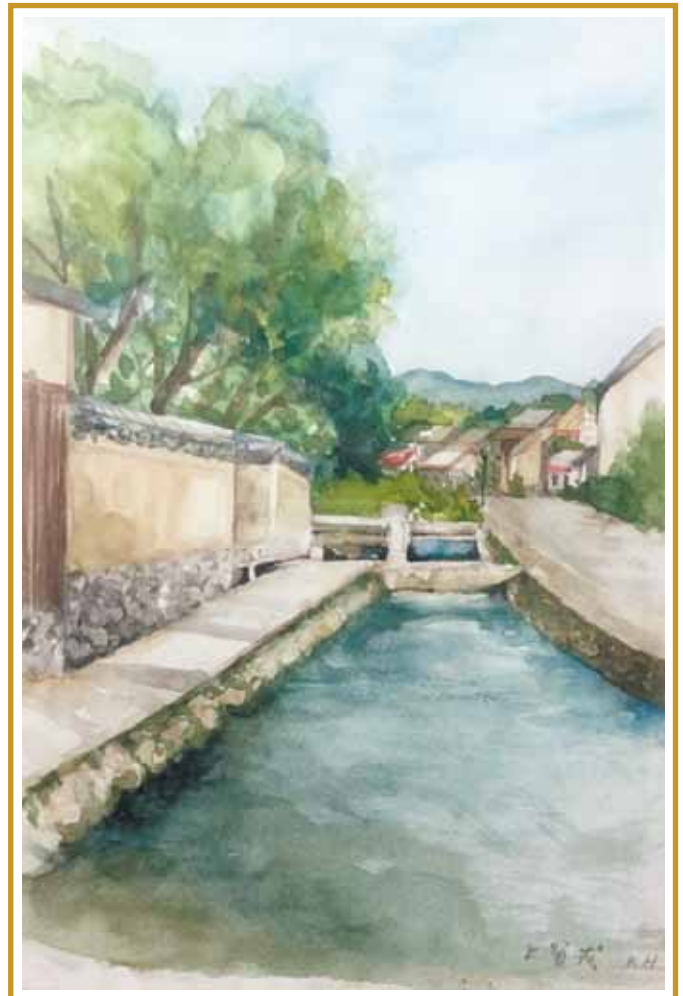
会員のひろば



如是2班 高田壽子



清水3班 長縄典子



『上賀茂』 阿武野6班 平野浩介



如是3班 松浦光彦

## だ・趣味の集り

私達の仲間になりませんか

あすなる写真クラブ

代表 松浦光彦



例会・勉強会

シルバー人材センターの会員の皆さんの中でも、写真が好きな方がたくさんいらっしゃると思いますが、当クラブに入会しませんかと、お声かけすると、入りたくてもいいカメラを持っていないからという方がいらっしゃるようです。でも全く心配無用です。以前は一眼レフという大きなカメラを持つことが一種のステータスでもありま

したが、今やミラーレスや普通のコンパクトカメラが主流になりつつあり、高級なカメラは要りません。因みにアメリカには携帯のカメラマンがいるくらいですから、と言うことでカメラをお持ちで写真に興味がある方は是非入部をご検討下さい。当クラブでは毎月第三木曜日に例会・勉強会を、さらに毎月撮影会を実施しています。また高槻市の市民ギャラリーや文化祭に出展しています。一匹狼的に写真を撮るのもいいですが、同好の士が集まって活動する方が断然楽しいですし、互いに切磋琢磨することによって写真技術の向上も図れます。

私たちの仲間になってくださる方をお待ちしております。



高槻市文化祭写真展

## 虹の会

代表 瀧井 喜代美



昨年は年初から新型コロナウイルス感染症が拡大し、オリンピックが延期になり、私たちの身近では残念なことに北部ブロックシルバー人材センターフェスティバルや高槻市シルバー人材センターフェスティバル等が中止となりました。虹の会の会員十三人、知力・気力・体力を備えられた方、ものごとくに精通された会員のおかげで、コロナ禍の中でも試行錯誤された作品が週に一度机の上に並ぶ喜びと、嬉しさを実感しています。

おのおのが楽しく物づくりに励んでいる姿は光り輝いて、即決即断をモットーにフットワークの軽

さ、すぐ実行にうつす姿は年齢に関係ないと思うことがしばしばあります。

事務局の協力のもと、一時は活動休止や半日のみの活動、マスク着用のおえ三密(密閉・密集・密接)を避けるなど対策を取りながら、今日に至っております。

編み物(帽子・セーター・ネットクウオーマー・ソックス等)やパッチワーク(バック・敷物)、和着物(洋服・バッグ等)アイデア次第で美しい綺麗な物が出来る。こんな機会に接してみても如何ですか?!

毎週金曜日十時から十五時まで、センター1階会議室で活動しています。

また月1回最終金曜日は作品の販売会も行っています。

是非皆さま、虹の会の会員として集いませんか。体験入会、見学等気楽にお越しくださいませ。

「家にて独りぼっちはないよ」





事務局からの  
お知らせ

令和3年度から  
団体傷害保険の補償内容  
が変更になります

全国的に会員の就業時や往復途上での「事故・ケガ」が増加する中、これまで当センターが加入していましたが補償内容で傷害保険を継続した場合、保険料がかなり高額となり見直しの必要がでてきました。

そのため、万一ケガをされた場合にこれまでとできるだけ近い補償内容で、引き続き安心できる内容に変更することとし、昨年11月の理事会において役員に報告させていただき、了承を得ました。

具体的には、これまでケガをして通院した場合、医療費（ケガの治療時に医療機関及び薬局で支払われた実費※）と共に、1日通院するごとに2,000円の給付金が支払われていましたが、この『通院日額2,000円』が支払われなくなります。

結果として、ケガをされた会員は、『治療にかかった医療費についてのみ補償される』つまり、『自

〈令和3年3月31日まで〉

給付種別	給付条件	給付金額
死亡	事故の日から180日以内にその傷害がもとで死亡した場合	1,000万円
後遺障害	事故の日から180日以内に後遺障害が生じた場合	40万～1,000万円
入院	事故の日から180日以内の入院	日額 3,000円
通院	事故の日から180日以内の通院で90日を限度	日額 2,000円
医療費	事故に伴う保険診療時における自己負担金	支払限度 100万円

〈令和3年4月1日から〉

給付種別	給付条件	給付金額
死亡	事故の日から180日以内にその傷害がもとで死亡した場合	1,000万円
後遺障害	事故の日から180日以内に後遺障害が生じた場合	40万～1,000万円
入院	事故の日から180日以内の入院	日額 3,000円
通院		
医療費	事故に伴う保険診療時における自己負担金	支払限度 100万円

分が支払った分だけ返金がある」という事になります。

全国的に他センターと比較してみても、この医療費を補償する保険に加入しているセンターは十数センターしかない中で、当センターとしましては、万一に備えてできるだけ手厚い補償を維持し提供したいと考えていますので、ご理解の程、よろしくお願いいたします。

※健康保険の適用で1～3割の実費負担となるもの。健康保険未加入の場合は、健康保険を適用した場合と同額程度しか給付されず、残金は自己負担となりますので、健康保険には必ず加入してください。

団体傷害保険の適用範囲などは、入会時にお渡ししています「会員のしおり」をご覧ください。

新型コロナウイルス  
感染防止対策について

新型コロナウイルスについては、効果的なワクチンの開発や治療法が確立するまで、感染拡大の脅威が続くと予測されます。次の点に注意し感染防止対策を行いましう！

- 1. 基本的な感染防止対策の実施
  - ・マスクの徹底（飲食の際も会

（目安は1m）

- ・手洗いの徹底
- ・目・鼻・口を触らない
- ・人と人との距離を確保
- ・三密を避ける、大声を出さない
- ・不要不急の外出を控える
- ・栄養バランスの良い食事、適度な運動、十分な睡眠で免疫力アップ

- 2. 寒い環境でも換気（窓を少し開け、室温は18℃以上を目安に）
- 3. 適度な保湿（湿度40%以上を目安に）

配分金の確定申告を

令和2年分の所得税の確定申告の時期が近づいてきました。

シルバー人材センターから支払われた配分金は所得税法上「雑所得」として取り扱われ、確定申告を行う必要があります。

令和2年分に当センターで就業した方には、年間の配分金額を証明する「配分金支払証明書」を1月下旬に郵送しますので、必ず確定申告を行ってください。

詳しくは、茨木税務署（072・623・1131）もしくは、確定申告の会場でご相談ください。

## 事務局からのお知らせ

### 草刈機械講習会 開催しました

9月に「草刈機械講習会」を行いました。

『座学講習』では、草刈機械操作には「危険が伴う」という事を中心に、安全就業に重点をおいた講義を行いました。

また、『実技講習』では座学で学んだことを念頭に置いて、実際に機械を操作することでより理解を深めました。



座学講習



実技講習

### リサイクル養土 「たかちゃん」販売中

リサイクル養土「たかちゃん」を、シルバー人材センター事務所にて販売中です。就業報告書提出時や、配分金明細書を取りに来所された際には是非お問い合わせください。

なお、売切れ次第販売終了となります。

※個数によっては配達もできません。詳細はお問い合わせください。



### 会員講習会について

毎年1月に開催しています「交通安全講習会」と「健康に関する講習会」ですが、今年は新型コロナウイルス感染症の対策のため、延期とします。実施時期が決定しましたら改めてお知らせします。

### 講習会開催します 植木剪定講習会



座学講習

実技講習

植木剪定講習会に参加して、仕事の幅を広げてみませんか？剪定作業は危険が伴いますので、基礎技術の習得はもちろん、安全就業に重点を置いた講習会を開催します。

日時	2月18日(木)・19日(金) 午前10時～午後3時
場所	エネルギーセンター (旧高槻クリーンセンター) 前島3丁目8の1
内容	植木剪定 (座学および実技)
募集人数	20名(多数の場合は抽選)
受講料	無料
講師	当センターの職員ほか
持ち物	お弁当、水筒、剪定用具 (ある人のみ)
申込方法	2月10日(水)までに事務局に申し込んでください。

### 編集後記

昨年は令和が始まって以来の大きな転換期のような1年でした。コロナという類を見ないような感染症が猛威をふるい私達の生活の常識を根底から覆しました。それに伴い本来なら五輪で盛り上がり、経済も新しい年にふさわしいほど活気づくはずが延期を余儀なくされました。終息して今年開催に期待したいです。

文化面では老若男女を問わず注目されたのは「鬼滅の刃」です。敵ではあるが相手の立場に立ち相手を思いやる姿勢が共感を呼んだ作品で私達にも何かを訴えていると思われまます。

最新鋭の宇宙船クルードラゴンに日本人の誇り高き代表として野口聡一さんが搭乗して調査に挑んでいます。この宇宙船の技術の感想として「黒電話からスマートフォンになる位の技術の進歩」というコメントが印象的です。

さて今年は何年です。牛のようにゆっくりではあるが力が出るように一歩一歩前に進んでいきたいものです。

### 会報編集委員会

- 長縄 正道 森 和子
- 石谷 壽 北原 憲二